
2020年12月2日(水)発行

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol.69

株式会社スリー・シー・コンサルティング

- 1 会計ニュースダイジェスト(2020年11月)
- 2 会計基準の公表予定等
- 3 ワンポイント開示会計問題演習「会計方針の変更等」
- 4 児玉厚の開示川柳「中計の 三表バランス 大事だね」
- 5 編集後記

1 会計ニュースダイジェスト(2020年11月)

- 1) IFRS「共通支配下の企業結合」討議資料公表(11月30日)
(意見募集期限:2021年9月1日)

<https://www.ifrs.org/news-and-events/2020/11/iasb-consults-on-possible-new-accounting-requirements-for-mergers-and-acquisitions-within-a-group/>

- 2) IFRS「リース」改正案公表(11月27日)
(意見募集期限:2021年3月29日)

<https://www.ifrs.org/news-and-events/2020/11/iasb-proposes-amendment-to-leases-standard-to-improve-accounting-for-sale-and-leaseback-transactions/>

- 3) 改正会社法対応の会社法施行規則・会計計算規則改正(11月27日)

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCM1040&id=300080224&Mode=1>

(改正会社法の施行は2021年3月1日(閲覧できるのは公布後30日以内です))

<https://kanpou.npb.go.jp/20201120/20201120g00242/20201120g002420000f.html>

- 4) 次期IASB議長はアンドレアス・バルコウ氏(11月12日)

<https://www.ifrs.org/news-and-events/2020/11/andreas-barckow-appointed-as-iasb-chair-from-july-2021/>

5) 監査基準等が改訂 (11月11日)

<https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20201111.html>

6) 金融庁、2021年版EDINETタクソノミを公表 (11月10日)

<https://www.fsa.go.jp/search/20201110.html>

7) 会社法改正に対応した財規・開示府令等改正案公表 (11月6日)
(意見募集期限: 2020年12月7日)

<https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20201106/20201106.html>

8) 金融庁、「記述情報の開示の好事例集2020」を公表 (11月6日)

<https://www.fsa.go.jp/news/r2/singi/20201106-3.html>

2 会計基準の公表予定等

・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。

1) IFRS (2021年6月までの公表予定)
(無印: 確定 ED: 公開草案 DP: ディスカッションペーパー
RI: 情報要請)

(1) リサーチプロジェクト

- ・共通支配下の企業結合: DP 2020年11月済
- ・適用後レビュー (連結等): RI 2020年12月予定

(2) 基準設定プロジェクト

- ・開示上の取組み (的を絞った基準レベルのレビュー):
ED 2021年1-3月予定
- ・経営者による説明: ED 2021年4-6月予定
- ・料金規制活動: ED 2021年1月予定

(3) メンテナンスプロジェクト

- ・会計方針及び会計上の見積り (IAS第8号改正): 2021年1-3月予定
- ・単一取引から生じる資産負債に関連する繰延税金 (IAS第12号改正):
ED 2021年4-6月予定

- ・ 開示上の取組み（会計方針）：2021年1-3月予定
- ・ 交換可能性の欠如（IAS第21号改正）：ED 2021年1-3月予定
- ・ セールアンドリースバックにおけるリース負債：ED 2020年11月済

- ・ ワークプラン

<https://www.ifrs.org/projects/work-plan/>

- ・ IASB Update

<https://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb-updates/>

2) 日本基準

(1) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示

：公開草案 2020年12月予定

(2) 収益認識（検針日基準）：2021年3月まで予定

(3) 取締役等の報酬等として金銭の払込み等を要しないで株式の発行等をする場合における会計処理：2021年1月予定

(4) 電子記録移転権利：公開草案 2021年1月予定

(5) 連結納税制度の見直しへの対応（実務対応報告5・7号）

：公開草案 2021年1月予定

- ・ 現在開発中の会計基準に関する今後の計画（更新：2020年11月6日）

<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

3 ワンポイント開示会計問題演習

*メルマガ読者にのみ公開しています。

4 児玉厚の開示川柳

*児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による「開示川柳」をお届けしております。

「 中計の 三表バランス 大事だね 」

投資家の関心は「過去」ではなく、「将来」である。

「持続的成長を果たして行けるか否か」にある。

そのシナリオが中期経営計画である。

中計目標のPDCAを丁寧に説明してゆくことが求められている。

具体的には、有価証券報告書のMD&Aにおいて計画比較で差異分析をし、改善を図り、中計目標の達成を図り、その目標達成に応じて業績連動型役員報酬が開示することが求められている。

大事な点は、持続的な成長の為には成長分野への継続的投資が必要であり、継続的投資の為には潤沢な営業キャッシュ・フローの確保が不可欠という点だ。

すなわち、中期経営計画においてもキャッシュ・フローの目標を明示し、PDCAを丁寧に説明してゆくことである。

例えば、日立金属株式会社の中期経営計画を考察してみよう。

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

5 編集後記

* メルマガ読者にのみ公開しています。

発行：株式会社スリー・シー・コンサルティング
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階
URL : <http://www.3cc.co.jp/>

Copyright (c) Three C Consulting Co.,Ltd. All Rights Reserved.